

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.29

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	コミュニティ助成事業	担当部署	市民環境部 市民協働推進課
総合計画体系				根拠法令計画など	コミュニティ助成事業補助金交付要綱
基本政策(大項目)	4	おおきく躍動みんなで創るまちづくり		事業期間	開始 平成 <input type="text" value=""/> 年度 終期 未定 <input type="text" value=""/> 年度
政策(中項目)	1	全員参加で創るまち なんと			
(小項目)		コミュニティ			
施策	2	地域のまちづくりの推進			
基本事業	1	コミュニティ活動の推進			
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無					
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求					

◎事業概要(PLAN)

目的	「一般コミュニティ助成事業」を活用し、地域コミュニティ活動の充実・強化を図る。		事業内容(R1)	コミュニティ活動の充実と地域の活性化を促進するため、コミュニティ団体の活動に必要な備品等の整備に対して支援を行う。					
実施方針	(一財)自治総合センターが助成している「一般コミュニティ助成事業」を活用し、地域に密着して活動している団体が実施するコミュニティ活動に直接必要な設備等の整備に関する事業に補助金を交付する。			当初からの変更点	予算額と実際に交付した金額との間に差があったため、減額補正している。				
指標名				平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	助成を行った団体数		1	1	1	1	1	団体
	2								
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	助成を受けた団体数			35	36	37	-	-	団体

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	高島秋祭り実行委員会の神輿・屋台の修繕、衣装の新調に対して助成を行った。	木津神観音おどり保存会が行う「観音おどり」を継承するため、櫓の新調に対する助成を行った。	北灘地区自治振興会が行う地域活動のために使用する備品購入の助成を行った。	県を通じて、同事業が実施されることが確認され次第、申請等の手続きを順次進める。	県を通じて、同事業が実施されることが確認され次第、申請等の手続きを順次進める。

事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	2,700	△ 1,200	1,500	2,400	2,500

事務事業名	コミュニティ助成事業
-------	------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	北灘地区自治振興会に対し、地域におけるコミュニティ活動の活性化を図るため、必要な備品(パソコン、プロジェクター、スクリーンなど)に対して助成を行った。					
指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	助成を行った団体数	1	1	1	1	団体
	2						
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	助成を受けた団体数		36	37	—	—	団体
	目標達成率(実績/目標)			100.0	—	—	—
事業費推移 (円)	年度		平成30年度決算	令和元年度決算			
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
	計		2,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0	0	0
		その他	2,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000
一般財源		0	0	0	0	0	

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	助成を受けた団体数		成果指標に対する所見	毎年1団体ずつではあるが、コミュニティ活動の活性化に寄与しているものと考えている。		
	目標	37	団体				
	実績	37	団体				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	当該補助金の財源である宝じの普及広報事業の実施は流動的な部分もあるが、(一財)自治総合センターが同事業を継続する限りは、地域の要望に基づき、応募を続けていきたい。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	長江地区コミュニティ交流会に対し、地域におけるコミュニティの活性化を図るため、必要な備品(カラーリング用品)に対して助成を行う。			
	令和3年度	県を通じて、同事業が実施されることが確認され次第、申請等の手続きを順次進める。			